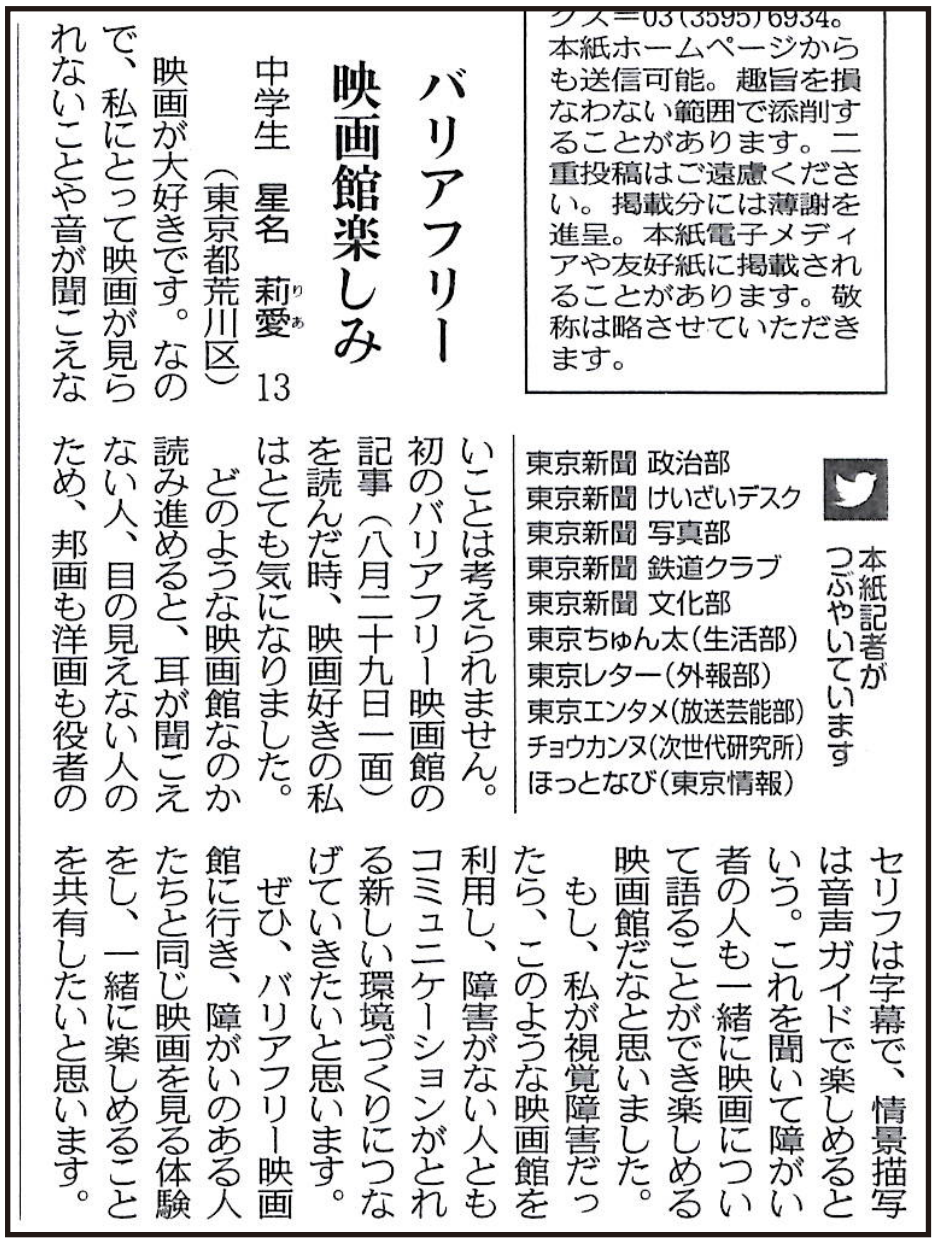
東京新聞「発言 若者の声」



発言

若者の声

バリアフリー 映画館楽しみ

中学生　星名　莉愛（りあ）　13
（東京都荒川区）

映画が大好きです。なので、私にとって映画が見られないことや音が聞こえないことは考えられません。初のバリアフリー映画館の記事（八月二十九日一面）を読んだ時、映画好きの私はとても気になりました。

どのような映画館なのか読み進めると、耳が聞こえない人、目の見えない人のため、邦画も洋画も役者のセリフは字幕で、情景描写は音声ガイドで楽しめるという。これを聞いて障がい者の人も一緒に映画について語ることができ楽しめる映画館だなと思いました。

もし、私が視覚障害だったら、このような映画館を利用し、障害がない人ともコミュニケーションがとれる新しい環境づくりにつなげていきたいと思います。

ぜひ、バリアフリー映画館に行き、障がいのある人たちと同じ映画を見る体験をし、一緒に楽しめることを共有したいと思います。

本紙記者がつぶやいています

東京新聞 政治部
東京新聞 けいざいデスク
東京新聞 写真部
東京新聞 鉄道クラブ
東京新聞 文化部
東京ちゅん太（生活部）
東京レター（外報部）
東京エンタメ（放送芸能部）
チョウカンヌ（次世代研究所）
ほっとなび（東京情報）

投稿募集◆発言（350字程度）◆ミラー（約600字）◆私の一枚（テーマなし、撮影時の説明を記入）◆写心（テーマ写真）◆落書き（子どもの絵）◆笑ケース◆時事川柳（はがき一枚に5句まで）◆漫画・イラスト（はがき大で）

住所・名前・年齢・職業・電話番号を明記。〒100 8525 東京新聞編集局「発言」係。ファクス＝03(3595)6934。本紙ホームページからも送信可能。趣旨を損なわない範囲で添削することがあります。二重投稿はご遠慮ください。掲載分には薄謝を進呈。本紙電子メディアや友好紙に掲載されることがあります。敬称は略させていただきます。

（第3種郵便物認可）

世界に誇れる東京の市場に

中学生　浅野　玲子　14
（東京都小平市）

東京の台所はとても興味深く映っていたと思う。

豊洲への移転が延期された。食べ物を扱う所なので東京だけでなく、世界に自信をもって食べ物を送りだす所になってほしい。

接客の機械化 多言語対応で

中学生　望月向日葵（ひまわり）　15
（横浜市港北区）

リオでのパラリンピックも、各国の選手が熱い戦いを繰り広げ盛り上がった。小池百合子都知事によって五輪・パラリンピックの旗が引き継がれ、東京への関心も高まっている。

四年後に向けて、いろんなことが改善、向上されていくが、私からも提案がある。スコットランドに旅行した時、町中のマクドナルド店を窓越しに見たら、驚くべきものがあった。タッチパネル式でオーダーする機械が設置されていた。

五輪・パラリンピックには、国内だけでなく、海外からも多くの人が応援に来る。おそらく日本語が話せる人は少ないだろう。そんな中、自分の言語を設定して機械でオーダーできたら、とても便利だと思う。

外国人向けの防災準備必要

中学生　黒岩　真央（まお）　14
（横浜市都筑区）

熊本地震発生時、多くの守るための情報が十分に伝わらない危険性があり、特に観光客は日本に不慣れなうえ、地震自体を経験していない人も多いでしょう。

日本人と同じくらい、迅速に避難誘導や情報提供が

百年前には毎日感じられた「うしさ」は、今では守るべきものに変わってしまったのです。

東京五輪・パラリンピックを心待ちにしている外国の人は、今の日本を見てどう感じるのでしょうか。サムライが本当にいるわけで

セリフは字幕で、情景描写は音声ガイドで楽しめるという。これを聞いて障がい者の人も一緒に映画について語ることができ楽しめる映画館だなと思いました。

もし、私が視覚障害だったら、このような映画館を利用し、障害がない人ともコミュニケーションがとれる新しい環境づくりにつなげていきたいと思います。

ぜひ、バリアフリー映画館に行き、障がいのある人たちと同じ映画を見る体験をし、一緒に楽しめることを共有したいと思います。

2016年9月28日